

いわ100きっず掲載図書紹介の工夫

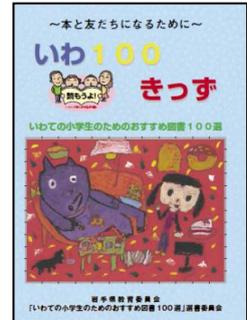
一関市立南小学校

目的 趣旨

「いわ100きっず」を活用することを通して、児童により多くの種類の本を手に入る機会を増やし、児童の読書に対する興味や関心を高める。

対象

全校児童 470人



学校・児童・生徒の様子

一関市立南小学校は、バーコードによる書籍管理の導入、一関図書館からの図書の借用等、日頃から読書環境の整備に全校挙げて取り組んでいます。さらに、下記の取組を実施し、児童の読書意欲の向上と本への関心が高まってきています。

①一関図書館の活用

- ・授業で活用する関連図書借用
- ・ノーマディアデー実施にあわせた学年のテーマごとの図書借用
- ・図書館司書による読み聞かせ

②学校図書館の活用

- ・バーコードを使った本の管理
- ・本の紹介(おすすめの本紹介)
- ・図書館装飾等環境整備
- ・読書ビンゴ
- ・「いわ100きっず」コーナー設置

③言葉を大切に活動

- ・読書ボランティアによる読み聞かせ
- ・ビブリオバトル 等

※「ビブリオバトル」…ゲーム感覚の書評合戦



【図書館の様子】

取組概要

1 「いわ100きっず」コーナーの設置

掲載されている本全てを集め、コーナーを作っています。本の上に「岩100」と書いたシールを貼り、児童がどの本が紹介されている本なのか一目で分かるよう工夫しています。

さらに、編集の意図を踏まえて東日本大震災に関する本や郷土の作家の本を関連図書として集め、コーナーにまとめて配架しています。「いわ100きっず」を手掛かりに読書の幅が広がるような環境づくりを提供しています。



【図書館の「いわ100」コーナー】



【「岩100」のシールを貼った本】



【東日本大震災関連の図書】

2 いわ100きっずを身近に

「いわ100きっず」を図書カードの裏に取り付けたり、教室にフォルダを設置したりすることで、日頃から手にしやすいようになっています。また、掲載されている本を読んだらシールを貼り、意欲の向上を図っています。



【「いわ100きっず」を付けた読書カード】

● 学校から（取組の成果と今後について）

図書環境の整備やさまざま取り組みをすることで、児童の読書への興味・関心を高めることができました。読書ビンゴ等と「いわ100きっず」を関連付けた取り組みをしていくことで、児童のより一層の読書意欲の向上につなげていきたいです。